

# 令和5年度 事業報告

公益財団法人 大阪府レクリエーション協会

## 事業計画に基づく実績報告

### 1. おおさか元気プロジェクト特別プログラム

平成27年に当協会が「大阪」を「みんな」で「元気」にするためにスローガンとして掲げた「おおさか元気プロジェクト」の主旨にのっとり、プログラム参加・会場提供・資金提供・プログラム提供の共同参加型社会貢献運動の展開とするための特別事業

おおさか元気プロジェクト2023 with 住吉大社

日程：5月20日(土)

会場：住吉大社五月殿及び南絵馬殿付近および周辺地域公園など

報告 400名参加

### 2. 普及奨励

#### (1) 歩育事業

「歩育」を府民運動としての定着と拡大を目指して、例会・ふれあい歩育・歩育講座を実施する。

##### ■月例会

定期的な事業の実施により府民に『歩育』について一層の啓蒙を図り、歩育事業を定着化させる。そのため、参加者のニーズとマッチングした季節感あふれる魅力的なコースを設定し、毎月例会として「歩く」+「交流」事業を開催する。

- ① 5月21日(日) 堺ぶらり散歩 旧堺灯台～千利休屋敷跡～方違神社(堺市)  
報告 11名参加
- ② 6月18日(日) 城下町・尼崎を散策～蘇った尼崎城(尼崎市)  
報告 17名参加
- ③ 9月17日(日) 大迫力のジェット機着陸シーン・大阪国際空港(吹田市)  
報告 27名参加
- ④ 10月15日(日) 大阪市内の2つの低山に登る、天保山～昭和山(大阪市)  
報告 24名参加
- ⑤ 11月19日(日) 北摂唯一の天皇陵「継体天皇陵」を訪ねる(高槻市)  
報告 37名参加
- ⑥ 12月17日(日) 酒蔵のまち・伏見を散策(京都市伏見区)  
報告 24名参加
- ⑦ 1月21日(日) 大阪ご利益めぐり PART1 縁結び、学力向上、出世祈願(大阪市)  
報告 26名参加
- ⑧ 3月17日(日) 大阪ご利益めぐり PART2 家内安全、子授け、安産、商売繁盛(大阪市)  
報告 37名参加

##### ■ふれあい歩育

歩育のコンセプトである【五感】(見る・聞く・触れる・食べる・匂いをかぐ)をテーマとして、子どもから高齢者まで、老若男女問わずに楽しむことのできる全世代型の「歩く」+「五感体験」事業を府下の公園で実施する。

10月29日(日) 報告 14名参加  
五感を育み生きる力の再生を図る 於：服部緑地(大阪市)

- 「歩育の日」記念特別例会 「ホ」4 「イク」19として 4月19日を基本に特別事業を実施。

テーマ : 春の水辺を歩く 大阪城～中之島

日程 : 4月16日(日) 報告 35名参加

会場 : 大阪城公園から中之島

■歩育講座

次世代を担う新たな歩育スタッフの養成、および、「歩育」の推進と普及を図り、「歩育」について考え、学ぶ「歩育講座」を開催。

日程 : 4月16日(日) 報告 13名参加

会場 : アネックスパル法円坂

(2) 2023府民スポーツ・レクリエーション事業発表交流会

大阪府および府民スポーツ・レクリエーション組織委員会が主催する本大会の内、発表交流会において、各加盟団体等が演技発表し、あわせてスポーツ・レクリエーション種目の体験コーナーの開催を支援する。

日程 : 報告 11月5日(日) 1333名参加

会場 : 報告 枚方市ニッペパーク岡東中央公園

(3) レクリエーション塾

レクリエーションリーダーが幅広く見識を広め、指導者の資質の向上を目指した教室として開催。今年度は準上級インストラクターの申請要件となる「支援者研修」も兼ねて、一般のレクリエーション活動に関心のある方にも参加いただける内容で開催する。

日程 : 10月～3月 (全4回) 報告 講師の研修ができず実施時期を延期

会場 : 大阪府立体育会館他

(4) 子ども元気アップセミナー ※大阪府レクリエーション・コーディネーター会との協力開催

子どもの元気な健全育成を目指し、支援するリーダーを養成する。また、子どもとのかかわる活動している方のスキルアップを目指したセミナーとして開催する。

日程 : 10月22日(日) 報告 30名参加

会場 : 大阪府立体育会館 第2～4会議室

(5) 第50回記念朝日民踊大会 ※朝日新聞社と共催

古式豊かな、伝統の日本民踊を演技発表する。

府下の民踊団体が日ごろの練習の成果を発表し、広く府民が演技を鑑賞する。

日程 : 9月23日(土・祝) 報告 発表550名一般観覧650名 合計1,200名参加

会場 : NHK大阪ホール

- (6) 高齢者元気アップセミナー ※福祉レクリエーション・ネットワーク大阪との協力開催  
高齢者のレクリエーション活動の支援を通して、健康寿命の延伸を図る。  
そのためのプログラム開発や支援者の養成に取り組む。

日程：報告 12月16日(日)(土) 30名参加

会場：大阪府立体育会館 第2～4会議室

- (7) ウォークラリー交流大会

コマ図を見ながら、2～5名のグループでコミュニケーションをとり、決められたコースを歩く。  
途中、ゲームや課題に挑戦し、町の歴史や史跡を探って、規定時間で歩く大会。

日程：11月23日(木・祝) 報告 26名参加

会場：大阪市内

- (8) 友遊パトロール(有資格者支援事業)

有資格者支援事業として、大阪府下へ広く(各地域を計画的にパトロール)指導者が出向き、各地区を計画的にパトロールする。

地域に密着した指導者の育成と、その指導者の活動を定着させるための「リーダーの居場所づくり」になるよう、大阪府下へ広く指導者を派遣する。

また、当協会の周知の一助にもなり、レクリエーション運動のPRへと繋がる。

報告 実施件数3件

- (9) 「健康スポレクひろば」

高齢者の健康寿命延伸のための活動で、身体を動かすことが苦手な高齢者に運動習慣を身につけていただくために、自転車を通える地域で「健康スポレクひろば」を開催する。

これまで toto や住友生命健康財団様の助成を受けて実施してきたが、昨年からは、住之江区連合地域活動協議会と協働し、自主継続事業として開催。

日程：毎月第2水曜日 昼間 報告 7回実施

場所：住之江区 御崎福社会館

- (10) 第77回全国レクリエーション大会 2023in とくしま

全国のレクリエーション関係者が一堂に会した大会。開会式典で始まり、研究フォーラムや種目別大会、レク活動の今後を考えるセミナーや、新しいレク活動の事例紹介、加盟団体紹介、市民向けイベントなどが全国持ち回りで開催される。

日程：9月15日(金)～17日(日) 報告 大阪府リーダー多数参加

開催地：徳島県

- (11) 日本レクリエーション協会加盟団体代表者会議

日本レクリエーション協会に所属している各都道府県協会や加盟団体が一堂に会する会議。  
今後の活動方針や、事業展開の指針が示される。

日程：12月6日(水)～7日(木) 報告 1名参加

開催地：東京(国立オリンピック記念青少年センター)

- (12) 日本レクリエーション協会ブロック会議  
日本を6つのブロックに分けて、レクリエーション活動の具体的な打ち合わせを行う会議。  
令和4年から大阪府レク協会が幹事県となっている。

日程 : 6月 **報告 各県から16名参加 会議 (大阪府立体育会館)、懇親会**

内容 : 日本レクリエーション協会らの今後の取り組み説明、質疑応答、懇親

- (13) 講師トレーニング (日本レクリエーション協会主催)  
レクリエーション・インストラクタースキルアップ制度支援者研修および講師向けの研修会。

日時 : 令和6年2月

開催地 : 大阪他全国4会場で開催 **報告 近郊での参加プログラムがなかった**

- (14) その他、普及奨励に資する事業

### 3. 指導者養成

- (1) レクリエーションダンス講習会

レクリエーションダンスを習得し、あわせて指導者としての資質を向上することを目指す講習会。

日程 : 5月27日 (土) **報告 20名参加**

会場 : 都島区民センター

- (2) 生涯スポーツ・ディレクターの会 総会およびフォローアップ研修会

各種生涯スポーツの指導ができるリーダーが所属する会で、総会と研修会を開催。

総会およびフォローアップ研修

日程 : 6月3日 (土) **報告 34名参加**

会場 : 大阪市立中央会館

フォローアップ研修会

日程 : 2024年2月12日 (月・祝) **報告 34名参加**

場所 : 大阪市立中央体育館

- (3) ウォークラリー指導員養成講習会

コマ図を見ながらクイズやゲームなどに挑戦し、規定時間に帰着することを競うウォークラリー大会を開催できる指導者を養成し、資格認定を行う講習会を開催。

日程 : 7月2日 (日)

会場 : 大阪市天王寺区 (ゼット株式会社) **報告 9名参加**

(4) 第161期レクリエーション学苑

レクリエーション・インストラクター資格取得のための養成講座。

ゲームや歌、集団遊び、スポーツといったアクティビティーを効果的に活用し、「集団をリードする」「コミュニケーションを促進する」「楽しい空間をつくる」といった、対象や目的に合わせてレクリエーション活動を企画・運営・展開できる指導者を育成する。

本事業は、令和2年度より toto の助成を受け実施しており、令和5年度も申請し、継続助成が決定。経費の削減に大きく貢献。

日程：①8月19日(土) 報告 27名参加      ②9月9日(土) 報告 24名参加  
③10月1日(日) 報告 29名参加      ④10月22日(日) 報告 30名参加  
⑤11月18日(土) 報告 27名参加      ⑥12月3日(日) 報告 28名参加  
⑦12月16日(土) 報告 30名参加      ⑧1月13日(土) 報告 19名参加  
⑨2月4日(日) 報告 29名参加      ⑩2月25日(日) 報告 29名参加

会場：大阪府立体育会館他

報告 富田林市レクリエーションインストラクター養成講座

※本年度も昨年に続いて富田林市が独自でレクリエーション・インストラクターの養成事業を実施することで市に予算申請を行い実施した。本協会より講師を派遣協力し、富田林市におけるレクリエーション活動の強化に寄与している。報告 全10回開催 各回平均約12名参加

(5) 第28回課程認定校レクリエーション交流大会

レクリエーションに関する学習を修める学校の学生たちの発表と交流の大会。

課程認定校の学生が一堂に会する一大イベント。

日程：12月2日(土) 報告 約180名参加

会場：大阪府立体育会館 第一競技場

(6) 学校レクリエーション関係

■教員がインストラクター資格を取得しやすくした制度の学校レクリエーション・アカデミーの開催支援と講師派遣を行う。

日程は未定

■学校レク研究会の活動の支援

教員免許状更新講習受講者に継続してレクの学習に取り組んでいただくなど、教育の現場でのレクリエーション活動を活発にする種の研究会を開催する。

代表幹事役の教員と連携を密にとり進める。

報告 11月の開催で進めてきたが、参加者が1名しか集まらず開催できなかった。今後の開催にむけてさらに検討を進める

(7) 生涯スポーツ・ディレクター養成

いつでも・だれでも・どこでも できる、生涯スポーツの各種目を習得やレクリエーション的な対応ができるリーダーを養成し、身近な場所で各種目を体験する機会を創出し「一人ひとりの心豊かなライフスタイルと生き生きとした生涯スポーツ社会の実現」を目指します。

日程 報告 12月17日(日)・1月14日(日)・1月27日(土)・2月10日(土)・  
2月24日(土) 報告 毎回約29名参加

場所 報告 大阪市立青少年センター 新大阪KOKO PLAZAほか

(8) チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員養成講習会

楽しみながらバランスよく体力や運動能力を向上させるため、各種のトライアルスポーツゲームに挑戦し、全国記録大会を実施するチャレンジ・ザ・ゲームの各種目を普及し、審判ができる普及審判員を養成する講習会。

日程：1月27日(土) **報告 22名参加**

**報告 生涯スポーツ・ディレクター養成講習会の中で実施**

会場：**報告 新大阪KOKO PLAZA**

(9) レクリエーション・カレッジ「みんなが先生」開設

リーダーが三々五々集まって、自分の持てるレク活動を披露するなど、新しいレク活動の習得ができる等、自主活動的要素をもった場を開設する。

リーダーの拠り所として気軽に和気あいあいとした場とする。

開催日 2か月に1回程度開催 **報告 1月18日(木) 3月9日(土) 開催 平均20名参加**

場所 **報告 大阪府立体育会館内会議室および難波生涯学習センター**

(10) 公認講師会

各種学校や団体等からのレクリエーション活動や講習会へ派遣する講師認定と依頼をする会。

日程：2024年3月2日(土) **報告 30名参加**

会場：大阪府立体育会館

(11) 講師派遣

行政、団体(事業団など)、企業などが行う講習会や事業に講師の派遣を行う。

また、課程認定校への講師派遣、高校、大学、専門学校などでの公認指導者養成やレクリエーション学習の委託を受け、講師の派遣をする。

**報告 一般派遣前期75件、後期96件 (年間171件 (前年167件))**

(12) レクリエーション・インストラクター資格認定審査会

第1回目 4月初旬 **報告 4月24日実施** 第2回目 3月下旬(見送り)

## 4. 組織の拡大強化

1. 種目団体との連携強化と新たな組織との連携を図る。

2. 歩育の担い手の育成と組織の強化。

**報告 歩育講座の開催とレク学苑修了者にスタッフの依頼をした**

3. 学校レクリエーション研究会会員登録促進。

**報告 11月の研究会の開催が叶わなかったため再度検討する**

4. 生涯スポーツ・ディレクター資格取得者による大阪府生涯スポーツ・ディレクターの会会員登録促進。

**報告 下半期開催となった**

## 5. 調査広報活動

1. レクリエーションに関する情報や資料の収集及び調査研究を行う。

関係情報の収集と調査研究を取り進める。

2. 広報活動

(1) ホームページ、フェイスブックによるタイムリーなお知らせの実施や情報の充実を図る。

(2) 情報誌『レクリエーション運動の情報誌』を年間4回発行する。

(6月・9月・12月・3月)

報告 6月・9月・12月・3月発行済

(3) 情報誌やイベント情報チラシ設置先の拡大。

報告 見直し完了。住所変更のフォローや配布先の確認

(4) 新聞社等との提携の強化を図り、外部への発信を拡大する。

報告 大阪日日新聞が6月で休刊となり、新たな府民への広報として、大阪府健活マイレージ「アスマイル」、朝日新聞夕刊「朝日新聞の窓」等に掲載を始める

## 6. 需品の斡旋及び紹介

レクリエーションに関する教材とすべく図書、用具など需品の斡旋、紹介を行う。

報告 教材としての活用機会や行事の開催数が少なくなり減少している。

## 7. その他

特別会員様へのサービス向上

会員との連携を強化し、会員へのサービスを向上する。会員は、本協会が推進するレクリエーション活動の推進を支援する。

以上





*Osaka Recreation Association*

## 事業報告書の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。